

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	授産事業(阿智村浪合福祉企業センター)	担当者	民生課	福祉企業センター 係
-------	---------------------	-----	-----	------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	2. だれもが健康で、心安らぐ村／福祉、健康、医療の充実／地域福祉
関連する主な計画等	
根拠法	社会福祉法
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	福祉事務所長が施設の利用を適当と認め、委託又は利用を求められた者及び一般の施設利用希望者
事業開始年	昭和39年～ <input type="checkbox"/> 時期不明 <input type="checkbox"/> 事業の終期 <input type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	身体上若しくは精神上の理由、又は世帯の事情により就業能力の限られている要保護者その他生活困窮者に対し施設を利用させることによって就労の機会を与え、又は技能を習得して、これらの者の保護と自立厚生をはかる。
具体的取組	就業能力の限られている要保護者その他生活困窮者に対し就労と生活支援の斡旋をする。
実績・効果	就業能力の限られている要保護者その他生活困窮者の就労と生活支援向上と自立の厚生。

歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		給与等(事務費)	8,484	利用者賃金(事業費)	2,719	
	需用費等(事務費)	1,831	需用費等(事業費)	509		

事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	18,273	18,669	13,543	15,110	13,000
	うち一般財源	3,508	3,277	191	2,917	1,110
	うち補助金	11,970	12,202	10,124	9,304	9,000
	うち個人負担	0	0	0	9	10
	うち事業収入	2,795	3,190	3,228	2,880	2,880
	従事職員 (人)	3	3	3	3	3
	正規職員	3	3	3	3	3
	臨時職員	1	1	1	1	1

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	b	利用してみたいが工賃が安いとの声。利用者が硬直化している。	B
	手段、成果は妥当か	b	受注量の減少、安価な作業工賃に伴い、満足した就業時間や賃金支給が出来ているとは言えない。	
	対象者の設定は妥当か	a	面接を行っており妥当。	
	村の関与は妥当か	b	社会福祉法人等へ移管は運営面で難しい。	
有効性	期待された効果が得られたか		事務費対象者の減等により運営面では厳しいものとなったが、事業収入は増加傾向であり、高齢者、障がい者の就労・生活支援の機会を提供できている。	B
効率性	コストの削減に努めたか	a	節電など経費節減に心がけている。	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	施設の職員は配置基準どおりに4名を配置している。	
公平性	受益者負担は適切か		福祉事務所からの利用委託者には施設利用料はないが、一般の施設利用者(私的契約者)は、施設利用料(賃金の5%)を負担してもらっている。	B
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	利用者の高齢化
今後の取り組み	幅広い年齢層のさまざまな利用者が就労できるように、作業内容を検討しながら支援を行っていく。